

令和4年



2月

本郷中央地区支えあい連絡会 見守り部会

本郷中央地区障害関係施設 イベントカレンダー

* * * イベント開催情報 * * *

日程	名称	内容・場所	担当	TEL
毎週 月～金	12:00～15:30	径パン販売 手作りパンの販売 場所:サポートセンター径	径	897-1101
7(月) 28(月)	①11:30 ②12:10	径のパン移動販売 ①公田ハイツ集会所 ②クロスハート栄敷地内 にて径のパンの販売を行います	径	897-1101
16(水)	11:30～12:00	にこりんくパン販売 手作りパンの販売 場所:栄区地域子育て支援拠点にこりんく	径	897-1101
17(木)	15:00～17:00	桂台地区 キーパー集う会 登録者と地域の方が話す会 場所:桂台地域ケアプラザ	とんぼ	390-0201

上記のイベントは誰でも参加できますお気軽にお越しください!

* * * 活動状況の紹介 * * *

社会福祉法人訪問の家



朋第2

所在地: 栄区柏陽3-18 設立: 平成19年

重度の身体・知的の障害のある方たちが通う場所です。栄区の一員として役割を持ちながら積極的に外に出ることを大事にしており、アルミ缶回収・防犯パトロール・地域清掃・街の花壇づくりなど、一人ひとりが持っている力を発揮できることに取り組んでいます。

「ハマロード・サポーター」やっています!

朋第2は土木事務所が管轄をしているボランティア活動「ハマロード・サポーター」に登録し、近隣の清掃・街の景観づくりに取り組んでいます。

* 地域清掃活動

近隣のゴミ拾いを行っています。清掃に必要な物品は土木事務所が支給してくれます。

街をキレイにしながらアスファルトの痛みなどに気づけば、土木事務所の方々に相談することで対応を検討してくれます!

* 街の花壇づくり

街の景観づくりとして、花壇をお借りしています。近所の方が手伝ってくださり、多くの方に声をかけて頂く憩いの場にもなっています!



地域の一員として、自分たちが出来ることにコツコツと取り組んでいきたいと思います!

ハマロードサポーターの活動に関心ある方は、「栄土木事務所」までお問い合わせください!

☎895-1411



このカレンダーは、本郷中央地区にある障害関係施設の利用者と地域住民の出会いや交流のきっかけ作りのために、毎月発行されています。

令和4年 本郷中央地区支えあい連絡会 見守り部会 特別号 本郷中央地区障害関係施設 イベントカレンダー

「見守り部会」の施設見学について

栄区では、「みんなが支えあい安全・安心を感じるまち さかえ」を基本理念として、これを各地区別に展開し、本郷中央地区では「さかえ・つながるプラン」に沿って高齢社会部会・子育て部会・地域防災部会・見守り部会の4つの部会で活動しています。

見守り部会は、身近な地域の障害のある方々や生活に困窮されている方々となつなかりを持てるよう、全ての人が安心して地域で暮らせる環境をつくれるよう、情報発信をしていきたいと考えています。

今年度は「見守り部会」として、施設見学をさせていただき、障害のある方々の活動の様子や施設の職員の方々の関わり方を学ばせていただきました。下に活動の様子や見守り部会の方々の受けた印象について載せてあります。今後は、地域における関わりについて障害のある方々やそのご家族にお話を聞き、「どのように地域が関わっていけばよいか学んでいきたい」と思います。



湘南ハイツ自治会長 山岸隆夫

*サポートセンター径 見学の報告

地域活動ホーム「サポートセンター径」は、桂台地域ケアプラザと併設されており、部会員も建物には足を運ぶことが多い施設です。しかし、日頃の皆さんの活動についてはあまり知ることができていないという思いから、改めて見学をさせていただくことにしました。



横浜市各区に1館ずつ整備されている大型活動ホームの第1号館として1999年5月に開所し、現在はケアプラザと併設の「本館」と、桂町にある「次世代交流ステーション」の2つの拠点で計5つの事業を運営されているとのことです。今回は主に本館の日中活動支援事業を、栄区後見的支援室「とんぼ」の担当職員の長谷川敏子氏にご案内いただきました。

サポートセンター径(本館)

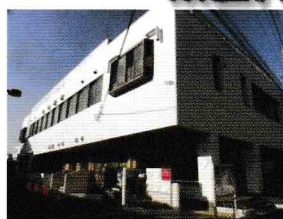


*日中活動支援事業

*生活支援事業

TEL:897-1101

次世代交流ステーション



*栄区基幹相談支援センター

TEL:890-6601

*栄区後見的支援室「とんぼ」

TEL:390-0201

*放課後等デイサービス「ぴっころんど」

TEL:390-0281

*日中活動支援事業は成人期の障害のある方たちが、一人ひとりが役割を担い達成感や充実感を得たり、地域と繋がることで地域の一員として貢献、発信できることを大切にしているとのことで、そのために現在7つのグループに分かれて様々な内容の活動をされているとのことです。



竹炭作業



パン製造



アルミ缶回収



室内作業

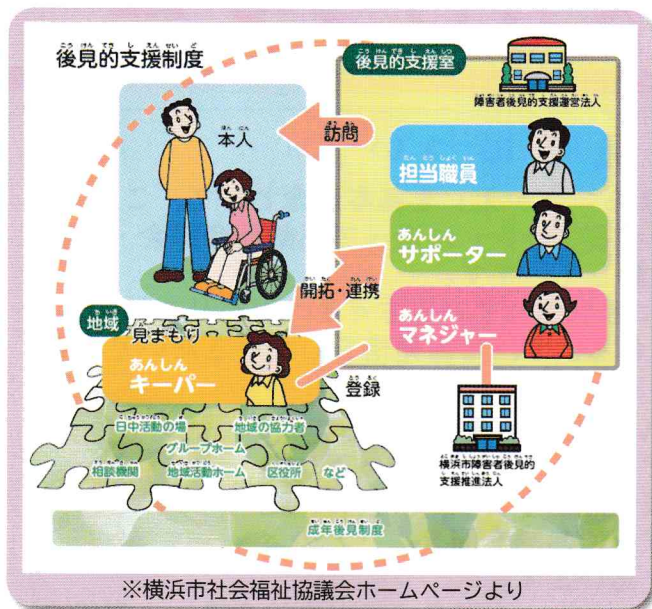
＊障害者の見守りに関して、横浜市では「後見的支援制度」があり、栄区内で現在117名の人が「あんしんキーパー」として登録し、実際に障害のある方の見守りを行っているとのことです。障害のある人が安心して地域で暮らし続けていくために、挨拶をする、声をかけることができる関係になることが大切とのことでした。

「(あんしん)キーパーつどう会」



障害のある人やそのご家族と話せる機会として「キーパーつどう会」を各地区のケアプラザで開催しており、次回の桂台地区での開催は、2/17(木) 15時～17時とのことで、ぜひ参加してほしいとお声掛けをいただきました。

栄区後見的支援室とんぼ：390-0201



～見学を終えての感想～

- ＊メンバーさんの生き生きとした姿に心が打たれた。
- ＊日中仕事をしていると、障害のある方たちの暮らしぶりとかはわからない。どのように活動しているのか普段見られないところが見られて良かった。
- ＊いつもケアプラザに来ていると、声かけてくれる顔見知りのメンバーさんがお仕事をしている姿を見られて良かった。
- ＊職員が若い人達が多くてびっくりした。障害のある方に出会うことがないのでいい機会だった。
- ＊働いている職員に男性が少ないと感じた。弱い人のお世話やケアは女性の仕事という感じがあるのだろうか。
- ＊障害のある方たちも「仕事をする」という意欲が見られて良かった。
- ＊(職員の)障害のある人、ひとりひとりに対応していく苦労があると思う。ストレスを感じることが多いのでは？→30年この仕事をやっているがそういう意味でのストレスはあまり感じたことがないとのこと。
- ＊体験的な見学で良かった。今まで見た施設では、入所者とスタッフというはっきりした関係性があると感じたが、径は職員とメンバーが一緒にやっているという感じがあった。

＊本郷中央地区障害関係施設イベントカレンダー

本郷中央地区には13か所の障害関係施設が活動しており、事業所毎にさまざまな地域交流のイベントを開催しています。障害のある利用者の方々と地域住民の出会いや交流のきっかけ作りのために、見守り部会では「イベントカレンダー」を毎月発行し、自治会掲示板での情報発信を継続しています。

コロナ禍の現在は、イベント情報は少なくなっていますが、事業所の活動状況を写真入りで掲載していますので、是非、目を通していただければと思います！

